

2020年11月26日
日本生命保険相互会社
株式会社ライフケアパートナーズ

「第13回ペアレンティングアワード(2020)」の受賞について

日本生命保険相互会社(社長:清水博、以下「日本生命」と)と株式会社ライフケアパートナーズ(社長:矢野美佳、以下「LCP」と)が展開する「子育てみらいコンシェルジュ」が、子育てにまつわるトレンド(ヒト・モノ・コト)を表彰する「第13回ペアレンティングアワード(2020)」の、コト部門において、ペアレンティングアワードを受賞しました。なお、ペアレンティングアワードを受賞するのは、大手金融機関としては初となります。

日本生命は、子育てと仕事の両立可能な社会の実現に向けて、企業の従業員と企業主導型保育所を繋ぐWEBマッチングサービス「子育てみらいコンシェルジュ」を新規事業として企画し、2020年1月より日本生命の子会社であるLCPにて展開してきました。「子育てみらいコンシェルジュ」は、サービスを導入いただいた企業の従業員が、企業主導型保育所の空き状況をオンラインで検索し、自身の希望にあった保育所に申し込むことができるサービスであり、日本生命グループとしては、子育てと仕事の両立における企業・従業員の支援および待機児童問題解決に取り組む全国の保育事業者の支援を目的に取り組んできました。

今回の受賞は、保育所と企業の架け橋となり、子育てと仕事の両立可能な環境づくりをサポートする新たな福利厚生サービスであり、サービスを導入された企業だけでなく、その企業で働く従業員にお役に立てる仕組みである点が評価されました。

日本生命は、SDGs達成に向けたテーマの一つに「貧困や格差を生まない社会の実現～次世代を社会で育む仕組みづくり～」を掲げています。今後も、あらゆる人々が活躍できる社会の実現に向けて、次世代を支える人たちを社会全体で育む仕組みづくりに取り組んでいきます。



<11月25日の授賞式の様子>



<「第13回ペアレンティングアワード(2020)」について>

※ペアレンティングアワード公式ホームページより

「ペアレンティングアワード」とは、毎年、その年に話題を集めた「子育てにまつわるトレンド(ヒト・モノ・コト)」を表彰、その業績を讃えることで、さらなる発展を促し、日本がもっと子育てしやすい国になることを目的としています。一方、ユーザーに信頼性の高いタイムリーな子育て関連情報を提供して、日本の子育てをもっと楽しく、自信を持って行えるように、環境を整えていきたいと考えています。

実行委員会を構成しているのは、多くのパパ・ママに支持される子育て雑誌。当アワードを通して各々が抱えるコミュニティに情報を発信、それを複数のメディアが協同行うことで、単一メディアではなし得ない強力な発信力を実現します。

▽詳細はペアレンティングアワード公式ホームページをご参照ください。

<https://parentingaward.com/index.html>

<ペアレンティングアワード実行委員会>

- ・『赤ちゃんが欲しい』(発行:主婦の友社)
- ・『FQ JAPAN』(発行:アクセスインターナショナル)
- ・『FQ Kids』(発行:アクセスインターナショナル)
- ・『ゼクシィ Baby』(発行:リクルート)
- ・『Happy-Note For マタニティ』(発行:ミキハウス子育て総研)
- ・『Pre-mo』(発行:主婦の友社)
- ・『Baby-mo』(発行:主婦の友社)

以上

2020-1439G, 広報部